

# 国立国語研究所学術情報リポジトリ

表紙, 目次, 奥付, その他

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2017-03-31 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://repository.ninjal.ac.jp/records/1032">https://repository.ninjal.ac.jp/records/1032</a>

# 電子計算機による国語研究 V

国立国語研究所

1973

## 刊行のことは

国立国語研究所に電子計算機をそなえて、新聞の語彙調査および用字調査を始めたのは、昭和41年である。この調査の成果については、これまでに、四冊の語彙表・漢字表によって中間報告を行ない、また、本書と同時に、まとめの語彙表を刊行する。これら用語用字調査の機械処理を進めるかたわら、第四研究部の担当者たちは、電子計算機で言語を処理する方法の研究と、処理して得られた言語の分析研究とを続けて来た。これら研究の内容をなるべく多く公表して、各方面の専門家の閲読を経ることが、本研究所の研究者自身のためであり、また、学問・技術の進歩に寄与するゆえんであると考えたので、語彙表・漢字表とは別に、『電子計算機による国語研究』と題する論文集を、刊行して、すでに四冊をかぞえた。ここに、第五冊を刊行するに際し、いっそうの指導と助言を賜わることをお願いしたい。

昭和47年11月5日

国立国語研究所長

岩淵悦太郎

# 目 次

石綿 敏雄	電子計算機による語彙調査と同語異語の処理……………	1
斎藤 秀紀	電子計算機による語彙調査 III ——主としてシステムの問題点について——……………	22
村木新次郎	用語の集中度と共通度 ——新聞各層間の比較について—— ……	36
野村 雅昭	複次結合語の構造……………	72
中野 洋	現代日本語における音素連続の実態……………	94
靄岡 昭夫	文語形・口語形活用語の代表形の変換処理について……………	121
田中 章夫	自動抄録処理におけるキー・ワードの性格……………	141
石綿 敏雄	人間の精神活動を意味する動詞の用法 ——言語情報処理のための動詞句の分析・その1—— ……	185
林 四郎	コンピュータによる言語資料の研究 (英文) ……	236

昭和48年3月

国立国語研究所

東京都北区西が丘3丁目9番14号  
電話東京(900)3111(代表)

UDC 809.56:681.3

NDC 810.9

本書の市販品発行所  
東京都新宿区納戸町40 260-5281(代)  
株式会社 秀英出版

## 国立国語研究所刊行書一覧

### 国立国語研究所報告

1	八丈島の言語調査	秀英出版刊	品切れ
2	言語生活の実態 ——白河市および付近の農村における——	"	"
3	現代語の助詞・助動詞 ——用法と実例——	"	700円
4	婦人雑誌の用語 ——現代語の語彙調査——	"	500円
5	地域社会の言語生活 ——鶴岡における実態調査——	"	600円
6	少年と新聞 ——小学生・中学生の新聞への接近と理解——	"	180円
7	入門期の言語能力	"	200円
8	談話語の実態	"	品切れ
9	読みの実験的研究 ——音読にあらわれた読みあやまりの分析——	"	"
10	低学年の読み書き能力	"	"
11	敬語と敬語意識	"	"
12	総合雑誌の用語(前編) ——現代語の語彙調査——	"	"
13	総合雑誌の用語(後編) ——現代語の語彙調査——	"	"
14	中学年の読み書き能力	"	400円
15	明治初期の新聞の用語	"	品切れ
16	日本方言の記述的研究	明治書院刊	"
17	高学年の読み書き能力	秀英出版刊	"
18	話しことばの文型(1) ——対話資料による研究——	"	800円
19	総合雑誌の用字	"	品切れ
20	同音語の研究	"	550円
21	現代雑誌九十種の用語用字(1) ——総記および語彙表——	"	1,000円
22	現代雑誌九十種の用語用字(2) ——漢字表——	"	1,000円
23	話しことばの文型(2) ——独語資料による研究——	"	品切れ
24	横組の字形に関する研究	"	350円
25	現代雑誌九十種の用語用字(3) ——分析——	"	1,000円
26	小学生の言語能力の発達	明治図書刊	2,100円
27	共通語化の過程 ——北海道における親子三代のことば——	秀英出版刊	品切れ

28	類義語の研究	秀英出版刊	750円
29	戦後の国民各層の文字生活	"	400円
30-1	日本語地図(1)	大蔵省印刷局刊	品切れ
30-2	日本語地図(2)	"	"
30-3	日本語地図(3)	"	"
30-4	日本語地図(4)	"	8,000円
30-5	日本語地図(5)	"	9,000円
31	電子計算機による国語研究	秀英出版刊	450円
32	社会構造と言語の関係についての基礎的研究(1) —親族語彙と社会構造—	"	250円
33	家庭における子どものコミュニケーション意識	"	350円
34	電子計算機による国語研究(Ⅱ) —新聞の用語用字調査の処理組織—	"	450円
35	社会構造と言語の関係についての基礎的研究(2) —マキ・マケと親族呼称—	"	450円
36	中学生の漢字習得に関する研究	"	5,000円
37	電子計算機による新聞の語彙調査	"	1,300円
38	電子計算機による新聞の語彙調査(Ⅱ)	"	2,800円
39	電子計算機による国語研究(Ⅲ)	"	700円
40	送りがな意識の調査	"	1,500円
41	待遇表現の実態 —松江24時間調査資料から—	"	900円
42	電子計算機による新聞の語彙調査(Ⅲ)	"	1,200円
43	動詞の意味・用法の記述的研究	"	5,000円
44	形容詞の意味・用法の記述的研究	"	3,000円
45	幼児の読み書き能力	東京書籍刊	4,500円
46	電子計算機による国語研究(Ⅳ)	秀英出版刊	700円
47	社会構造と言語の関係についての基礎的研究(3)	"	700円
48	電子計算機による新聞の語彙調査(Ⅳ)	"	3,000円
49	電子計算機による国語研究(Ⅴ)	"	700円
50	幼児の文構造の発達 —3~6才児の場合—	"	1,000円

#### 国立国語研究所資料集

1	国語関係刊行書目(昭和17~24年)	秀英出版刊	45円
2	語彙調査 —現代新聞用語の一例—	"	品切れ
3	送り仮名法資料集	"	"
4	明治以降国語学関係刊行書目	"	300円
5	沖繩語辞典	大蔵省印刷局刊	品切れ
6	分類語彙表	秀英出版刊	1,400円
7	動詞・形容詞問題語用例集	"	1,700円

8 現代新聞の漢字調査(中間報告) 秀英出版刊 500円

国立国語研究所論集

1	こ と ば の 研 究	秀英出版刊	品切れ
2	こ と ば の 研 究 第2集	"	750円
3	こ と ば の 研 究 第3集	"	800円

国立国語研究所年報 秀英出版刊

1	昭和24年度	品切れ	13	昭和36年度	160円
2	昭和25年度	"	14	昭和37年度	220円
3	昭和26年度	160円	15	昭和38年度	250円
4	昭和27年度	品切れ	16	昭和39年度	品切れ
5	昭和28年度	240円	17	昭和40年度	250円
6	昭和29年度	200円	18	昭和41年度	300円
7	昭和30年度	品切れ	19	昭和42年度	300円
8	昭和31年度	220円	20	昭和43年度	350円
9	昭和32年度	200円	21	昭和44年度	400円
10	昭和33年度	品切れ	22	昭和45年度	400円
11	昭和34年度	"	23	昭和46年度	450円
12	昭和35年度	350円			

国語年鑑 秀英出版刊

昭和29年版	品切れ	昭和39年版	品切れ
昭和30年版	"	昭和40年版	1,100円
昭和31年版	"	昭和41年版	1,100円
昭和32年版	"	昭和42年版	1,100円
昭和33年版	"	昭和43年版	品切れ
昭和34年版	"	昭和44年版	1,500円
昭和35年版	550円	昭和45年版	1,500円
昭和36年版	800円	昭和46年版	2,000円
昭和37年版	品切れ	昭和47年版	2,200円
昭和38年版	"		

高校生と新聞 国立国語研究所 日本新聞協会 共編 秀英出版刊 280円

青年とマス・コミュニケーション 日本新聞協会 国立国語研究所 共著 金沢書店刊 品切れ

## STUDIES IN COMPUTATIONAL LINGUISTICS

ISHIWATA Toshio : Word Count by Use of Computer and the Lemmatization Processing.

SAITO Hidenori : A System of the Word Count Program III.

MURAKI Shinjiro : On Concentricity and Similarity of Vocabularies in News, Editorials, and Other Newspaper Texts.

NOMURA Masaaki : Patterns of Compound Words of Modern Japanese.

NAKANO Hiroshi : Sound Sequence in Modern Japanese.

TURUOKA Akio : An Automatic Processing of Conjugation in Old Japanese and Modern Japanese.

TANAKA Akio : Key-Words for Automatic Abstracting of Literary Texts.

ISHIWATA Toshio : Valence of Japanese Verbs, I.

HAYASHI Shiro : Computer-based Linguistic Study of Literary Text.

1973

THE NATIONAL LANGUAGE RESEARCH INSTITUTE